

2024年4月版 専門・認定看護師活動日誌

がん看護
専門看護師
江上 雅代



緩和ケアチームでは、毎週月曜日にメンバー（医師、看護師、薬剤師、公認心理師、管理栄養士等）が集合し、チームカンファレンスを開催しています。

患者さんの痛みや全身倦怠感等の苦痛緩和、精神面の支援等、多職種でアセスメントを行い提案事項やケアについて、病棟にフィードバックします。

- ◆ がん性疼痛緩和の手段として、PCA（Patient-Controlled Analgesia）ポンプの使用を推進しています。
- ◆ PCAとは、「患者自己調節鎮痛法」といい、患者さんが専用の注入装置（PCAポンプ）を操作して、自分のよいタイミングで鎮痛薬を投与することができる方法です。患者さんの痛みのセルフマネジメントにつながります。



PCAポンプの本体



PCAボタンを押して痛み止めを注入します

ベッドサイドで、実際にPCAポンプを使用している患者さんの痛みの評価を行い、苦痛が緩和できるように支援しています。

また、病棟スタッフが、PCAポンプの操作や管理ができるように、指導を行っています。

